

「浦安景観まちづくり賞」表彰式が開催されました

浦安景観まちづくり表彰実行委員会（事務局：浦安市都市計画課・うらやす景観まちづくりフォーラム）の主催、浦安商工会議所、浦安観光コンベンション協会、うらやす財団の後援により、平成 28 年度「浦安景観まちづくり賞」の表彰式が、平成 29 年 6 月 11 日（日）WAVE101 で開催されました。

■受賞者発表

都市計画課・市川課長より開会の挨拶があった後、平成 28 年度の受賞者の発表がありました。受賞者は以下の通りになります。

まちなみ建築部門	
リーガルコーポレーション本社ビル	株式会社リーガルコーポレーション
入船北エステート	入船北エステート住宅管理組合
景観まちづくり活動部門	
浦安三番瀬クリーンアップ大作戦	浦安三番瀬を大切にする会・浦安自然まるごと探検隊・浦安水辺の会
公園ボランティア（公園などの里親）	ふれあいの森公園を育む会
（特別賞）うららかマルシェ	うららかマルシェ

■表彰状授与

作山康審査委員長（芝浦工業大学教授・浦安景観審査会会長）より、各受賞団体に対して表彰状と記念品として銘板の授与がありました。

■審査委員長講評

その後、審査についての講評がありました。



作山審査委員長

多くの応募があり応募者のみなさんに感謝したい。当初の応募要項では各部門 1 点となっていたが魅力的な応募が多数あり、異なる性格の景観を一つの評価に絞るのが難しく表彰点数を増やすよう審査委員会から事務局へ強く要望した。特に、まちづくり活動部門の応募団体はすべてに表彰したいところだったが、一方で一過性のものではない時間軸、市民の愛着の度合いも重要ではないかとの議論があった。

●まちなみ建築部門

入船北エステート：浦安の代表的な集合住宅の景観で、竣工後 36 年経過しても住民の方の努力で植栽の維持管理もよくされている。大規模修繕でも、当初のコンセプトを重視しつつ時代に応じた管理がされており、受賞に値すると判断された。

リーガル本社ビル：単体としての建物の評価はもちろんだが、単なる建築賞ではないので、既存の良好な住宅地との関係、第二湾岸で進みつつある開発との関係で議論があった。周辺とは異なる雰囲気があるが、沿道景観が更新されていく中で、これからの景観をリードしていくような落ち着きと風格ある新しい地区の評価を創造することが期待されると受賞に至った。

受賞に至らなかったが、その他にも評価が高いものもあった。残念ながら窓広告、のぼり旗など維持管理の課題や、周辺への展開が見いだせなかったところがあり、受賞に至らなかった。

●まちづくり活動部門

浦安三番瀬クリーンアップ大作戦：継続性が非常に評価され、市民の参加数、認知度も高い。地道な活動であるが、景観まちづくり賞として価値あるものとして受賞となった。

公園ボランティア：若い高齢者が活躍する高齢社会のライフスタイルのお手本ともいえる



受賞者のみなさんで記念撮影

素晴らしい活動である。次の世代へのバトンタッチが課題だが、計画策定時の幅広い参加、シビックプライド形成に寄与する子どもたちの自然観察会と、特定の参加者に片寄らない企画運営があり、結果として生まれている質の高い公園景観は、受賞にふさわしいと判断された。

うららかマルシェ：人々のにぎわい、浦安の新しいライフスタイルを予感させる景観を生み出しているという点で高く評価された。特定企画者の貢献に依存しているところ、地域との連携に課題があり、受賞には至らないが、審査委員会として今後の継続を応援したい気持ちから、特別賞を設け表彰することとなった。

他の応募団体についても、一定の評価をしているが、まだ過渡期であったり、景観のクオリティが高まれば、さらにふさわしいものになると考える。このように高いレベルで応募をいただき、すべてを応援したいところだが、審査という性格上、数点のみの受賞にとどまったことをご理解いただき、講評とさせていただきたい。

■受賞団体の講演

受賞された各団体のみなさんから受賞の感想や取り組み経緯について講演がありました。



入船北エステート住宅
管理組合・米津さん

リーガルコーポレー
ション・富樫さん

入船北エステート：内井昭蔵建築設計事務所による設計で、アメリカの庭付きの戸建て住宅をつなぎ集合住宅にするタウンハウスランドプランニングという設計思想に基づいている。多くの共有地があり、その組み合わせで統一した景観がある。緑の憲章だけでなく、長年にわたる日々の維持管理によって美しい緑の景観ができています。2, 3階建ての低層タイプの多様な住棟構成と豊かな緑、居住者の積極的な自主管理活動によってこの景観を守り育てている。

リーガル本社ビル：以前は足立区千住で営業していたが、都市計画事業への対応、別々の社

屋の本社機能の一体化を目指し、新浦安の土地を取得した。社屋は建物をセットバックして圧迫感を低減させ、周りに植栽を配置し、住宅街との見合いを防止した。隣接する建物と高さを合わせ協調した建て方を心がけた。日の出小学校の町探検の受け入れや、地元サッカーチームの協賛など、地域への貢献にも心がけている。



浦安三番瀬を大切にす
る会・横山さん

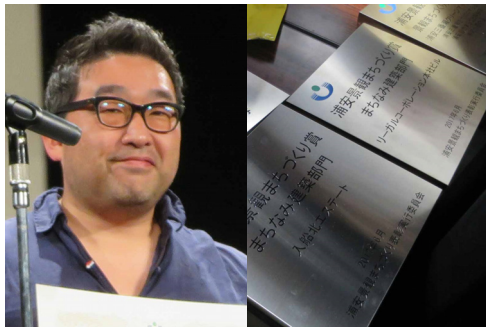
ふれあいの公園を
育む会・後藤さん

浦安三番瀬クリーンアップ大作戦：この賞は、協力いただいている浦安市も一緒にいただいたと思っている。浦安三番瀬クリーンアップ大作戦は、1999年にガールスカウト活動がきっかけではじめた。活動の課題は立ち入り禁止箇所が存在。三番瀬は立ち入りが禁止されているが、護岸から降りて三番瀬を感じてもらいたい。そのためにはなにかをしてはいけないルールではなく、三番瀬を大切に作るルールをつくり、看板を市に設置してもらった。東京湾から学んで三番瀬に感謝することをテーマに、海にありがとう《人と三番瀬》フォトコンテストを実施する。今後はうららかマルシェとも連携したい。

公園ボランティア：市民参加で作った公園で、水と緑と命、市民が集う公園づくりに協働で取り組んできた。7つのクラブがあり「マイペースで無理をしない、しかし、継続して！」と呼びかけてきた。1998年のビオトープづくりから活動が始まり、まちづくりの一環として活動を展開している。浦安で進んでいく開発に対して、身体感覚をとりもどすまちづくりだと考えている。これからも創り続ける公園を目指したい。

うららかマルシェ：小川さんの思いから活動が始まったが、開催場所が課題である。2013年当初は私の家のベランダを利用していた。元町での実施の後、2015年から新町で開催している。個人が自由に使えるパブリック空間がないのが課題。新町らしいコミュニティとデザインの

力によって新しい人のつながりを生み出して
いきたい。今後は市内のアーティストとの連携
も考えたい。



うららかマルシェ・
川治さん

副賞の銘板

■受賞団体とのディスカッション

続いて、各受賞団体のみなさんとともにこれからの景観まちづくりを主題にディスカッションが行われました。

前半は周辺地域や活動メンバーとの関わりについて、意見交換がありました。**リーガルコーポレーションの富樫さん**からは、周囲に良好な住宅地があり、まちなみへの関心の高い方が多くいらっしゃるの、周囲に配慮した建て方を心がけた、と周辺地域との関わりについてご紹介がありました。**入船エステート住宅管理組合の米津さん**からは、思い入れが強いメンバーが多く、意見がなかなかまとまらないところに苦労しているが、方向をひとつにまとめるよう取り組んでいるとのコメントがありました。**ふれあいの森公園を育む会の後藤さん**からは、公園の計画する際、フルオープンで意見を募り、みんなの夢を小さくても形にするところからはじめた結果、思いを持った人がリーダーになってくれている。市民大学の講座、若い親子も参加する田植えと、担い手を広げていくチャレンジをしているとお話がありました。

後半は、公共空間と市民の利用の関係について議論がありました。**浦安三番瀬を大切にする会の横山さん**から、三番瀬を大切に作るルールを掲げた看板を作成する際には、海が見えるけど海とふれあいない公園はたくさんあり、そういう公園にはしたくないと話をしていたこと、クリーンアップ大作戦の時に今後は日の出北公園にもお店を出し、公共空間の利用を育てていきたいとお話いただきました。**うららかマ**

ルシェの川治さんからは、マルシェをやるときに電源、水回り、トイレが課題であり、企業の駐車場での運営を考えていきたい、と今後に向けたお話がありました。

以上の議論を受けて、**作山委員長**より、景観まちづくり賞は海辺のライフスタイルを実現するため、見た目がよいだけでなく、みなさん楽しんで活動されていることが継続につながっているのではないかと。公共空間の利用についても、行政としての公共ではなく、みんなが関わるパブリックとしての公共的なものの可能性を示してくれたのではないかと。さらに、浦安は本当に多くの専門家市民となるような人材が多くいる。これが浦安の可能性ではないかと。



ディスカッションの様子

とのコメントをいただきました。

■平成 29 年度の募集要項

その後、フォーラムの浅川より、平成 29 年度の募集要項の説明があり、フォーラム代表の小林からの挨拶があり閉会となりました。

平成 29 年度の募集要項は、景観まちづくり啓発事業のホームページで公表しています。「うら景まち広場」でご覧いただき、浦安の誇れるまちなみ景観、景観まちづくり活動について多くの応募をいただければと思います。

■イベント案内*****

●「浦安景観まちづくり講座」・「うらぶら」まちあるき／日時：7/9（日）9 時 45 分・中央公民館集合、13 時・文化会館第一会議室／参加費：無料／申込・問合せ：office@urayasu-kmf.org（フォーラム・浅川